

令和5年度

# 学級要覧



港区立六本木中学校

日本語学級

〒106-0032 東京都港区六本木6丁目8番16号

TEL 03(3404)8855 (校務中心)  
03(3404)8500 (日本語班直接)  
FAX 03(3404)8856

令和5年度 在籍生徒状況（令和5年4月1日現在）

① 年別・男女別生徒数

学年	男	女	計
1年	5	7	12
2年	6	10	16
3年	0	8	8
小計	11	25	36

② 母語別生徒数

学年	1年	2年	3年	合計
塔加路語	2	5	4	11
漢語	1	4	3	8
英語	4	2	0	6
哈萨克語	1	1	0	2
アラ伯語	0	1	0	1
印度尼西亚語	1	0	0	1
乌克兰語	0	1	0	1
乌兹别克語	1	0	0	1
德語	0	1	0	1
馬拉雅拉姆語	0	1	0	1
波斯語	1	0	0	1
罗马尼亚語	0	0	1	1
俄語	1	0	0	1
合計	12	16	8	36

③ 主要的使用教材

日语班级，以以下的文本为中心推进着学习。

<文型>テキスト

- ・「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」「日本語学級」1、2」

<読解>テキスト

- ・「楽しく読もうⅠ」
- ・「みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ 初級で読めるトピック25」

<書き>テキスト

- ・「ひろこさんのたのしいにほんご1 ぶんけいれんしゅうちょう」
- ・「ひろこさんのたのしいにほんご2 ぶんけいれんしゅうちょう」
- ・「みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ 書いて覚える文型練習帳」

<漢字>テキスト

- ・「BASIC KANJI BOOK VOL.1, Vol.2」
- ・「かんじだいすき（一）～（六）」
- ・「1日15分の漢字練習上・下」
- ・「陰山式漢字練習帳」「漢字マスター」

〈聴解〉テキスト

・「みんなの日本語初級Ⅰ・Ⅱ 聴解タスク25」

## 1. 学級の概要

### (1) 開設

平成30年4月1日 (通級～在籍校に籍を置いたまま通う形態)

### (2) 我们学校就读的学校 (港区)

### (3) 教職員

校長 石原 嘉人

副校長 松島 智子

担任 君波 友樹・相馬 拓実・森本 耕司・

## 2. 日本語学級とは

是对学生来说学校，快乐地一边学习一边加深知识，通过集体生活通过社会生活学习需要事的充实场。由于发送快乐地充实做的学校生活的，心和身体都每天增长。然而，由于说作为生活的基本语言的日语如果不是母语的日语充分地不能理解，发生意思的沟通不能，学习内容不能理解。

日语班级是把对这样的学生，促进快的日语的学会，为使能送在在籍校尽快顺畅地快乐地充实的学校生活支援作为目的班级。

## 3. 入級対象生徒

对港区立初中在籍的学生，作为日语的理解度相连不充分的外国的学生对象。经过家长・在籍校长・六本木初中校长的确认决定以上的事。

## 4. 学級教育目標

- 自己们前进培育学习日语，采用日语积极地打算安排交流的学生。培育重要本国的文化的同时，理解日本文化的学生。



## 5. 指导内容的梗概

- (1) 考虑学生的实际状态，以本人·在册班级担当者·日语班级担当者协议决定。  
时间，尽可能关怀在在册校的时间割决定为通级星期，不过也有，不希望那样，去事。
  - (2) 指导语言，是「日语」。
  - (3) 日常以会话，生活语言的学会作为目标。
  - (4) 学习语言的学会，为阅读和理解力·表现力的培养注入力量。
  - (5) 平衡很好地指导「话」「听」「写」「读」四个力量提高日语力。
  - (6) 进行生活适应指导。
  - (7) 进行向学校生活的适应指导。
  - (8) 进行向社会生活的适应指导。
- ※ 各项的指导内容和教材，按照每个人的实际状态选定，用一个人对一个人形式的个别指导或者少人数指导进行。

## 6. 关于参观，入级

关于班级的参观和入级咨询随时去着。

### 【入级手续】

- ① 家长，向在册班级担当者及在册校的校长提出通级的意思。
- ② 在册校的校长，判断学生的通级恰当制作「日语班级入级申请书」，为六本木初中校长发送。  
(「日语班级入级申请书」的提交，只入级时)
- ③ 家长和学生为六本木初中到校，进行校长，日语班级担当者和面试。
- ④ 以在册班级担当者和日语班级担当者协议，决定时间为通级星期。
- ⑤ 手续结束后，成为通级开始。

※ 是通级可能期间：从作为原则开始通级的日开始 2 年。

※ 伴随通级的交通费，是全额自我负担。